

日本航空株式会社
2015年3月期第1四半期
決算説明会



2014年7月29日

取締役専務執行役員 齊藤 典和



2015年3月期第1四半期業績概要

P.2



2015年3月期第1四半期業績詳細

P.3

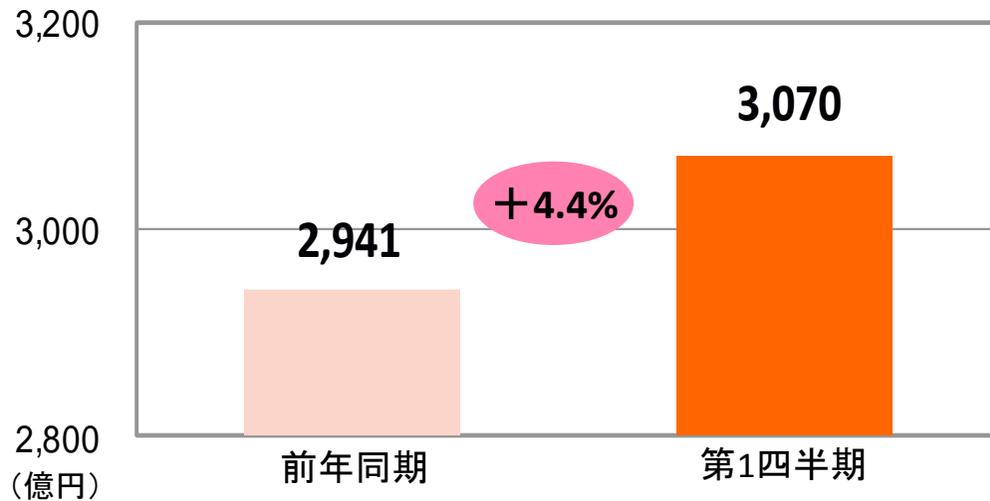


参考資料

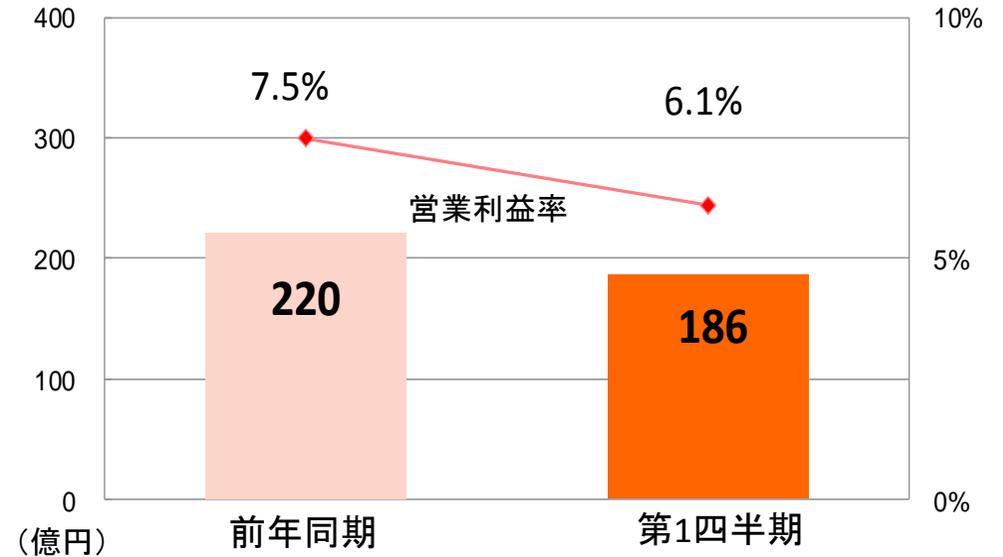
P.14

2015年3月期第1四半期 業績概要

営業収益



営業利益



燃油・為替市況実績

	前年同期	第1四半期	前年同期比
シンガポールケロシン (USD/bbl)	118.4	120.1	+1.4%
ドバイ原油 (USD/bbl)	102.5	104.9	+2.3%
為替 (円/USD)	99.0	102.0	+3.0%

- ✓ 競争激化と為替影響、燃油市況の上昇により減益となったが、営業利益は186億円を確保
- ✓ 営業利益の通期見通し1,400億円の達成に向け進捗

2015年3月期 第1四半期 連結経営成績

(単位:億円)	前年同期	第1四半期	前年同期比
営業収益	2,941	3,070	+4.4%
航空運送連結	2,629	2,741	+4.3%
営業費用	2,720	2,884	+6.0%
航空運送連結	2,444	2,589	+5.9%
営業利益	220	186	▲15.6%
航空運送連結	184	152	▲17.7%
営業利益率(%)	7.5%	6.1%	▲1.4pt
経常利益	196	169	▲14.0%
四半期純利益	183	147	▲19.4%
ASK(百万席キ口)	20,705	20,796	+0.4%
RPK(百万人キ口)	13,711	14,251	+3.9%
EBITDAマージン(%) ⁽¹⁾	14.2%	13.0%	▲1.2pt
EBITDARマージン(%) ⁽²⁾	16.8%	15.2%	▲1.6pt
ユニットコスト(円) ⁽³⁾	8.5	8.8	+0.3
燃油費含む	11.8	12.5	+0.6

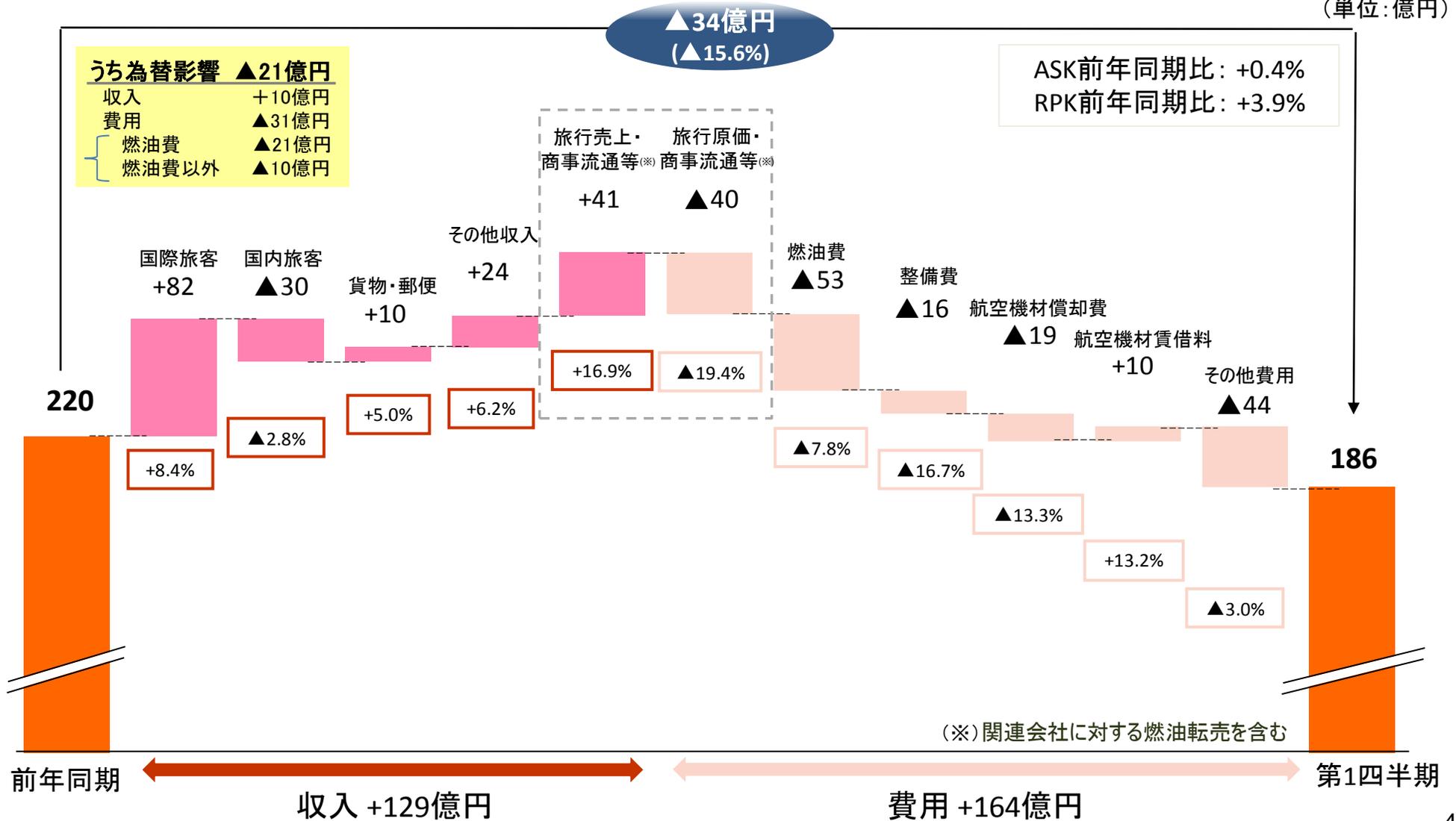
- 注: 1. EBITDAマージン=EBITDA/営業収益 EBITDA=営業利益+減価償却費
 2. EBITDARマージン=EBITDAR/営業収益 EBITDAR=営業利益+減価償却費+航空機材賃借料
 3. ユニットコスト=航空運送連結営業費用(燃油費、収入費用両建ての関連会社向け取引を除く)/ASK



営業利益増減の推移

2015年3月期 第1四半期

(単位: 億円)



国際旅客事業(輸送実績)

国際旅客事業の状況

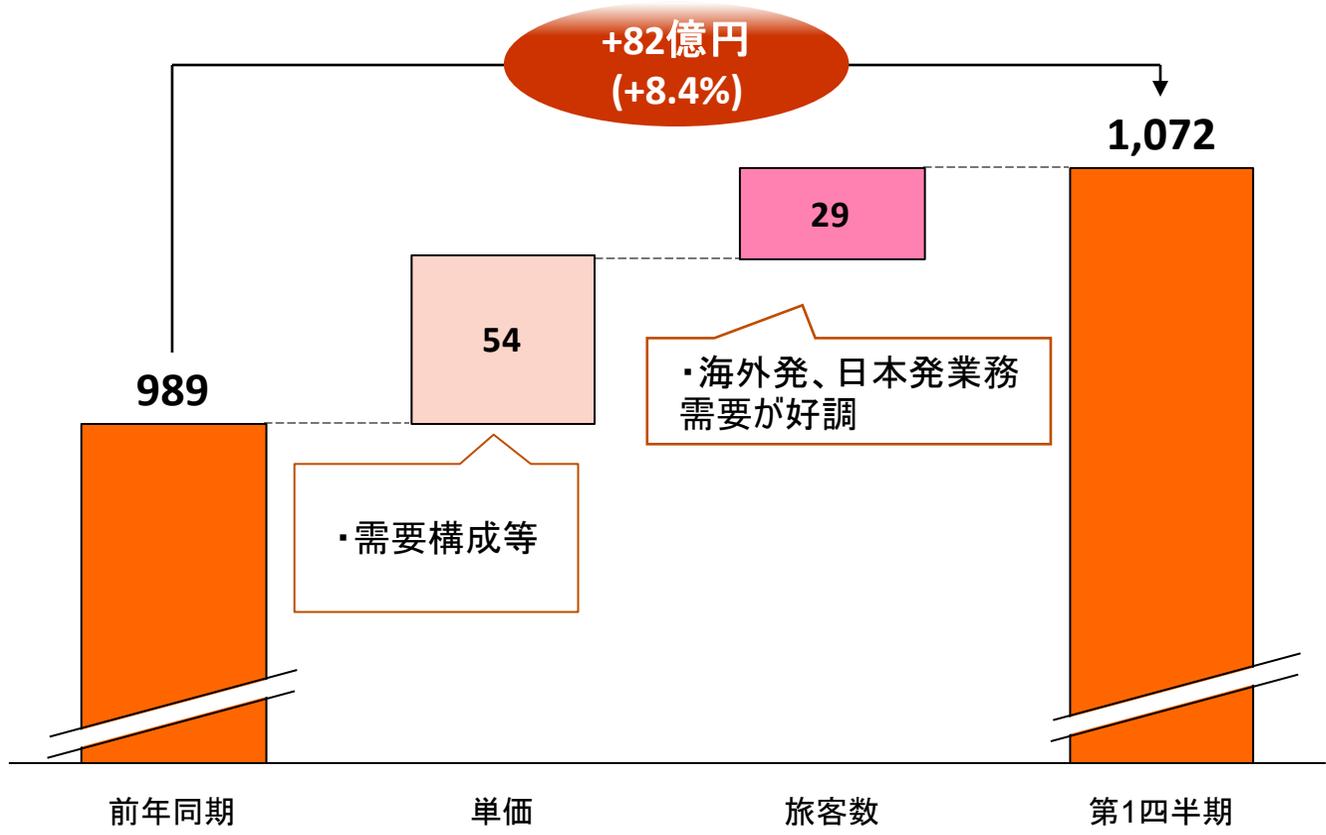
	前年同期	第1四半期	前年同期比
旅客収入(億円)	989	1,072	+8.4%
ASK(百万席キ口)	11,260	11,728	+4.2%
RPK(百万人キ口)	8,180	8,596	+5.1%
有償旅客数(千人)	1,781	1,844	+3.5%
座席利用率(%)	72.6%	73.3%	+0.6pt
イールド(円) ⁽¹⁾	12.1	12.5	+3.1%
ユニットレベニュー(円) ⁽²⁾	8.8	9.1	+4.0%
単価(円) ⁽³⁾	55,543	58,132	+4.7%

- ✓ ASKの増加以上にRPKが増加
- ✓ 結果として座席利用率は0.6pt向上
- ✓ イールド、ユニットレベニュー、単価も堅調に推移

注: 1. イールド=旅客収入/RPK
 2. ユニットレベニュー=旅客収入/ASK
 3. 単価=旅客収入/有償旅客数

国際旅客事業(旅客収入の推移)

2015年3月期 第1四半期



- ✓ 2014年3月30日より羽田発増便
- ✓ 成田=ニューヨーク、ジャカルタ線増便、羽田=ホーチミン線を開設
- ✓ SKY SUITE 777/767導入拡大により、単価及び利用率向上に寄与

国内旅客事業(輸送実績)

国内旅客事業の状況

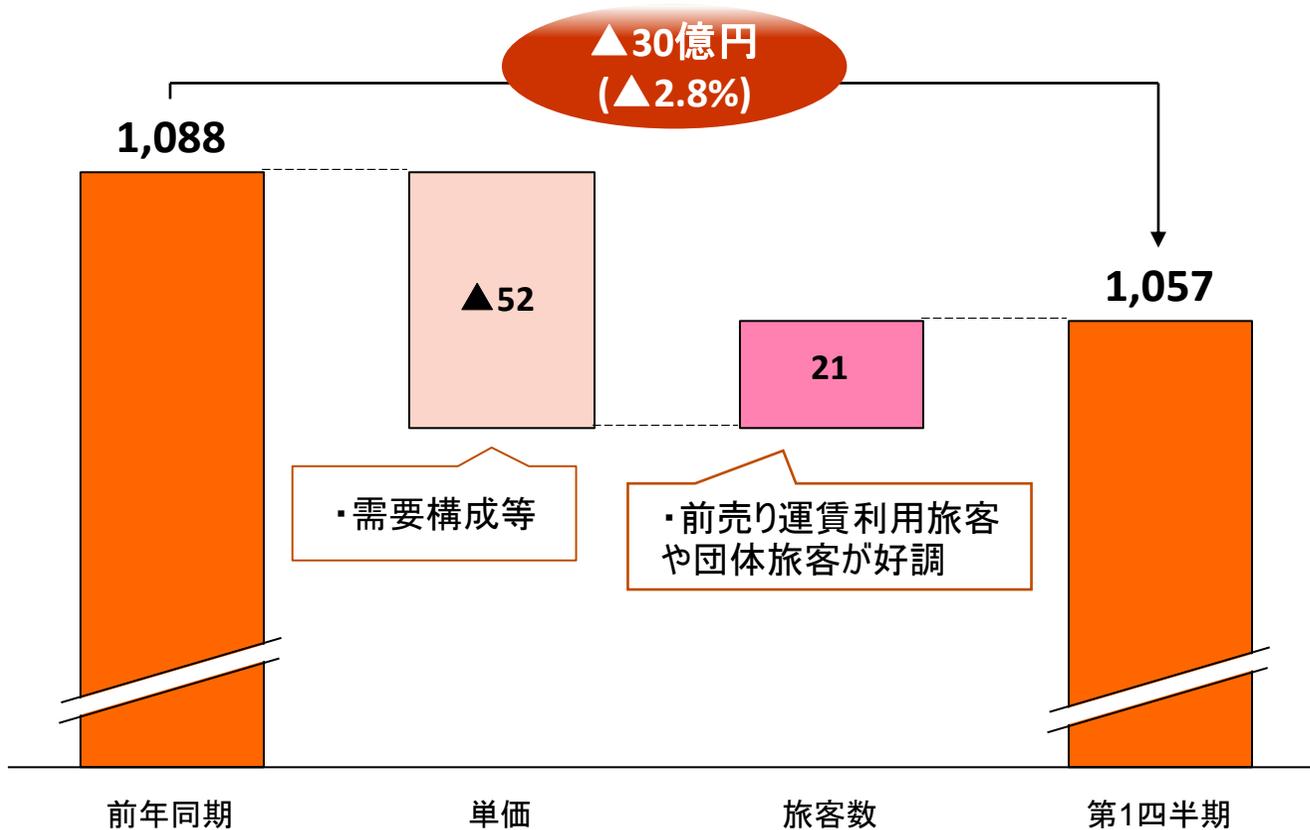
	前年同期	第1四半期	前年同期比
旅客収入(億円)	1,088	1,057	▲2.8%
ASK(百万席キ口)	9,444	9,067	▲4.0%
RPK(百万人キ口)	5,531	5,654	+2.2%
有償旅客数(千人)	7,360	7,515	+2.1%
座席利用率(%)	58.6%	62.4%	+3.8pt
イールド(円) ⁽¹⁾	19.7	18.7	▲4.9%
ユニットレベニュー(円) ⁽²⁾	11.5	11.7	+1.3%
単価(円) ⁽³⁾	14,783	14,075	▲4.8%

- ✓ ASKが▲4.0%となる中、RPKは+2.2%、座席利用率が改善
- ✓ イールドは前売り運賃利用旅客・団体旅客の構成比拡大等により前年比▲4.9%
- ✓ 旅客収入は1,057億円となり前年比▲2.8%

注: 1. イールド=旅客収入/RPK
 2. ユニットレベニュー=旅客収入/ASK
 3. 単価=旅客収入/有償旅客数

国内旅客事業(旅客収入の推移)

2015年3月期 第1四半期



- ✓ 新設した「特便割引21」が好調
- ✓ ダイナミックパッケージの利用者増
- ✓ 団体旅行商品の予約受付期間を延長
- ✓ 新座席「JAL SKY NEXT」の導入 (5月28日～)

主要営業費用項目

営業費用内訳

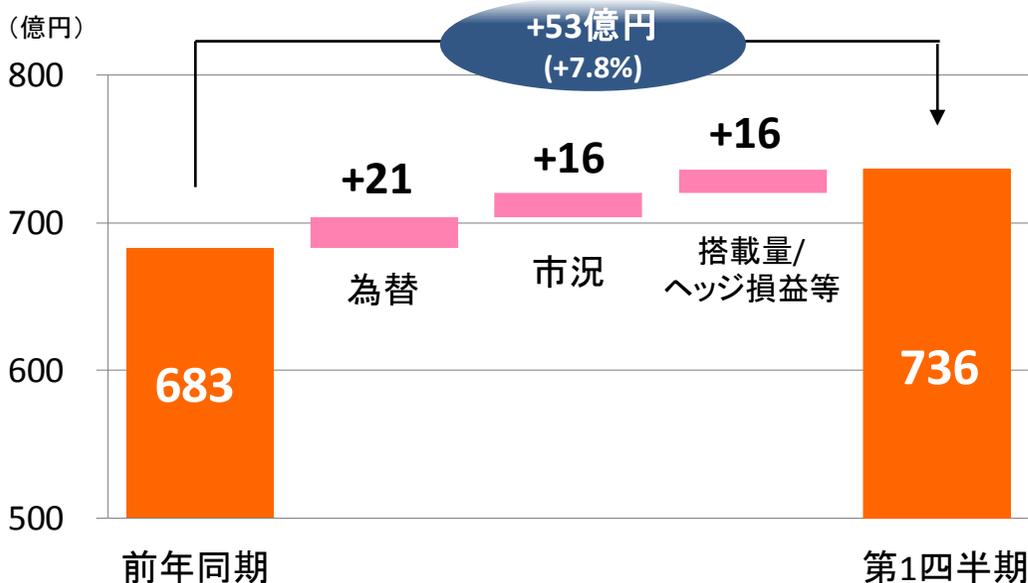
(単位:億円)	前年同期	第1四半期	前年同期差	前年同期比
燃油費	683	736	+53	+7.8%
運航施設利用費	200	199	▲0	▲0.1%
整備費	96	112	+16	+16.7%
航空販売手数料	54	57	+3	+6.6%
航空機材償却費	146	166	+19	+13.3%
航空機材賃借料	77	67	▲10	▲13.2%
人件費	584	585	+1	+0.2%
旅行原価・商事流通等(*)	210	251	+40	+19.4%
その他	667	707	+40	+6.0%
営業費用計	2,720	2,884	+164	+6.0%

- ✓ 為替影響、燃油市況の上昇により燃油費が53億円増加
- ✓ エンジン整備の増加等により整備費が16億円増加

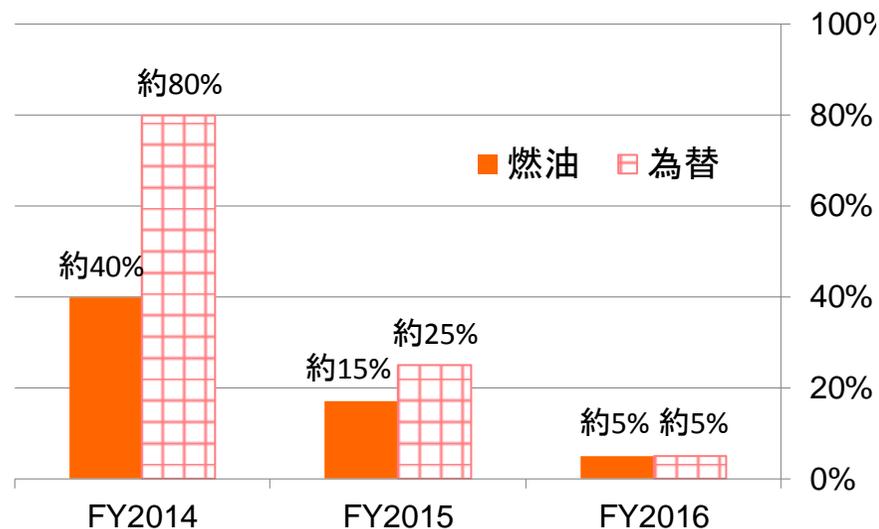
ASK前年比: +0.4%

(*) 関連会社に対する燃油転売を含む

燃油費増減の推移



燃油費に対する年度別ヘッジ概況 (2014年6月末時点)



燃油・為替市況実績

	2014年度計画	前年同期	第1四半期	前年同期比
シンガポールケロシン (USD/bbl)	125	118.4	120.1	+1.4%
ドバイ原油 (USD/bbl)	107	102.5	104.9	+2.3%
為替 (円/USD)	107	99.0	102.0	+3.0%

燃油費への感応度(ヘッジなし)

燃油費への影響(年間)	
原油 (1USD/BBLの変動)	約23億円
為替 (1円/USDの変動)	約26億円

第1四半期末 連結財務状況

(単位:億円)	前年度末 2014/3/31	第1四半期末 2014/6/30	前年度末差
総資産	13,401	13,423	+22
現金及び預金	3,687	3,484	▲202
有利子負債残高 ⁽¹⁾	1,342	1,231	▲111
オフバランス 未経過リース料	1,455	1,384	▲70
自己資本	6,902	6,465	▲437
自己資本比率(%)	51.5%	48.2%	▲3.3pt
D/Eレシオ(倍) ⁽²⁾	0.2x	0.2x	▲0.0

✓ 有利子負債残高は返済等により111億円減少し1,231億円

✓ 自己資本比率は配当金支払および退職給付会計基準変更等により▲3.3ptとなり48.2%

注:

1. 割賦未払金を含む。
2. D/Eレシオ=オンバランス有利子負債/自己資本

(参考) ※第1四半期末

オフバランス未経過リース料込みのD/Eレシオ:0.4x

キャッシュフロー



JAPAN AIRLINES

(単位: 億円)	前年同期	第1四半期	前年同期差
税金等調整前四半期純利益	209	175	▲34
減価償却費	196	213	+16
その他	178	230	+52
営業キャッシュフロー合計	584	619	+35
設備投資額 ⁽¹⁾	▲258	▲430	▲172
その他	18	16	▲1
投資キャッシュフロー合計⁽²⁾	▲239	▲413	▲174
フリーキャッシュフロー ⁽³⁾	344	205	▲138
有利子負債返済 ⁽⁴⁾	▲108	▲109	▲1
その他	▲308	▲297	+10
財務キャッシュフロー	▲416	▲407	+9
キャッシュフロー合計⁽⁵⁾	▲72	▲201	▲129
EBITDA	417	399	▲17
EBITDAR	495	467	▲28

注: 1. 固定資産の取得による支出

2. 定期預金の入出金を除く

3. 営業キャッシュフロー+投資キャッシュフロー

4. 長期借入金の返済+リース債務の返済

5. 営業キャッシュフロー+投資キャッシュフロー+財務キャッシュフロー

2015年3月期業績予想(連結業績)



JAPAN AIRLINES

(単位:億円)	2014年3月期 実績	2015年3月期 予想	差
営業収益	13,093	13,500	+406
営業費用	11,425	12,100	+674
営業利益	1,667	1,400	▲267
営業利益率	12.7%	10.4%	▲2.4pt
経常利益	1,576	1,350	▲226
当期純利益	1,662	1,150	▲512

	2014年 3月期 実績	2015年 3月期 予想
ASK(*) 国際線	+3.3%	+4.9%
国内線	+1.8%	▲2.1%
RPK(*) 国際線	+4.0%	+2.7%
国内線	+3.2%	▲0.8%

(*)前年比 2014年4月30日公表値

- ✓ 2015年3月期業績予想は前回公表値から変更なし
- ✓ 2015年3月期の配当金予想については業績見通しが明らかになった段階で随時開示予定

明日の空へ、日本の翼



JAPAN AIRLINES

当資料に関するお問い合わせ先

日本航空株式会社

財務・経理本部 財務部

電話番号 03-5460-3068

《参考》国際線収入大路別実績

旅客収入(対国際線全体比率)

(単位:%)	前年同期	第1四半期	前年同期差
太平洋線	33.0%	35.0%	+2.0pt
欧州線	19.0%	18.0%	▲1.0pt
アジア・オセアニア	37.5%	35.0%	▲2.5pt
中国線	10.5%	12.0%	+1.5pt

ASK

(単位:百万席キ口)	前年同期	第1四半期	前年同期比
太平洋線	4,007	4,444	+10.9%
欧州線	1,963	1,967	+0.2%
アジア・オセアニア	4,424	4,412	▲0.3%
中国線	864	903	+4.5%

RPK

(単位:百万人キ口)	前年同期	第1四半期	前年同期比
太平洋線	3,113	3,530	+13.4%
欧州線	1,477	1,453	▲1.6%
アジア・オセアニア	3,124	3,071	▲1.7%
中国線	465	540	+16.2%

有償旅客数

(単位:千人)	前年同期	第1四半期	前年同期比
太平洋線	400	449	+12.2%
欧州線	157	158	+0.5%
アジア・オセアニア	976	947	▲2.9%
中国線	247	289	+17.0%

Load Factor

(単位:%)	前年同期	第1四半期	前年同期比
太平洋線	77.7%	79.4%	+1.8pt
欧州線	75.3%	73.9%	▲1.4pt
アジア・オセアニア	70.6%	69.6%	▲1.0pt
中国線	53.8%	59.9%	+6.0pt

《参考》保有航空機一覽



JAPAN AIRLINES

		前年度末 2014/3/31			第1四半期末 2014/6/30			増減
		所有	リース	合計	所有	リース	合計	
大型機	Boeing 777-200	15	0	15	14	0	14	▲1
	Boeing 777-200ER	11	0	11	11	0	11	--
	Boeing 777-300	7	0	7	7	0	7	--
	Boeing 777-300ER	13	0	13	13	0	13	--
	大型機 小計	46	0	46	45	0	45	▲1
中型機	Boeing 787-8	15	0	15	15	0	15	--
	Boeing 767-300	15	0	15	15	0	15	--
	Boeing 767-300ER	18	14	32	20	12	32	--
	中型機 小計	48	14	62	50	12	62	--
小型機	MD90	0	0	0	0	0	0	--
	Boeing 737-400	11	2	13	10	2	12	▲1
	Boeing 737-800	21	29	50	21	29	50	--
	小型機 小計	32	31	63	31	31	62	▲1
リージョナル機	Embraer 170	15	0	15	15	0	15	--
	Bombardier CRJ200	9	0	9	9	0	9	--
	Bombardier D8-400	9	2	11	9	2	11	--
	SAAB340B	10	1	11	10	1	11	--
	Bombardier D8-300	1	0	1	1	0	1	--
	Bombardier D8-100	4	0	4	4	0	4	--
	リージョナル機 小計	48	3	51	48	3	51	--
合計	174	48	222	174	46	220	▲2	

免責事項



JAPAN AIRLINES

本資料には、日本航空株式会社(以下「当社」といいます)及びそのグループ会社(以下当社と併せて「当社グループ」といいます)に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、当社が当該資料作成時点(又はそこに別途明記された時点)において入手した情報に基づく、当該時点における予測等を基礎として作成されています。これらの記述のためには、一定の前提・仮定を使用しています。これらの記述又は前提・仮定は当社経営陣の判断ないし主観的な予想を含むものであり、様々なリスク及び不確実性により、将来において不正確であることが判明し、あるいは将来において実現しないことがあります。したがって、当社グループの実際の業績、経営成績、財政状態等については、当社の予想と異なる結果となる可能性があります。かかるリスク及び不確実性には、日本その他の国・地域における経済社会状況、燃油費の高騰、日本円と米ドルその他外貨との為替レートの変動、テロ事件及び戦争、伝染病その他航空事業を取り巻く様々なリスクが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

本資料に掲載されている将来情報に関する記述は、上記のとおり当該資料の作成時点(又はそこに別途明記された時点)のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

本資料に掲載されている情報は、情報提供を目的としたものであり、いかなる有価証券、金融商品又は取引についての募集、投資の勧誘や売買の推奨を目的としたものではありません。

本資料への当社グループに関する情報の掲載に当たっては万全を期しておりますが、監査を経ていない財務情報も含まれており、その内容の正確性、完全性、公正性及び確実性を保証するものではありません。従いまして、本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではありません。

なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は日本航空株式会社に属します。